

# 地域とのつながりを生かした教育活動

～「楠中学校区地域協育ネット」の取組～

【宇部市 楠中学校区】

## 地域の概要

楠中学校区は、宇部市の北部に位置し、吉部小学校区と万倉小学校区、船木小学校区からなっています。校区内には、中世の山城跡や近世の町並み跡があり、歴史と伝統が感じられる地域です。また、地域行事がさかんで、児童生徒は積極的に地域の行事に参加しています。

人口	5,938人	
世帯数	2,545世帯	
対象校及び児童生徒数	吉部小学校	25人
	万倉小学校	37人
	船木小学校	209人
	楠中学校	167人

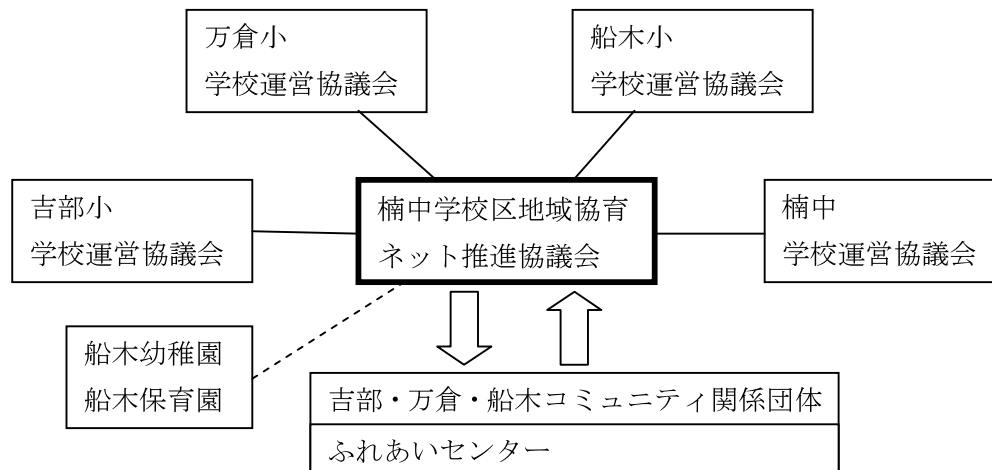
## 組織の内容

楠中学校区では、吉部小学校、万倉小学校、船木小学校、楠中学校のそれぞれに学校運営協議会が設置され、四つの学校運営協議会が連携して小中合同学校運営協議会を毎年開催してきました。この小中合同学校運営協議会が、「楠中学校区地域協育ネット」の推進母体となっています。

今年度、新たに「楠中学校区地域協育ネット協議会設置要綱」を定め、関係機関との組織的な連携を図っています。8月に開催した協議会では、宇部市教育委員会社会教育課の担当者から、地域協育ネットがめざすものについて講話を聞いた後、楠地区のめざす子ども像、楠地区の子どもをどう育てるかについて熟議を行いました。

また、協議会の円滑な運営を図ることなどを目的に、各小中学校長、各小中学校運営協議会会長、コーディネーターからなる運営委員会を組織し、必要に応じて委員会を開催しています。

### 楠中学校区地域協育ネット



## 特色・重点的な取組

宇部市内でも高齢化が進んでいる地域であり、高齢者の方と児童生徒との交流の機会や、高齢者の方を講師に迎えた学習活動が多くあります。「地域協育ネット」、各学校の学校運営協議会が連携を図りながら、地域の方々に学校の学習活動に協力していただいています。

また、楠中学校区は、小小連携、小中連携も着実に進みつつあり、中学校教員による小学校への定期的な授業等への参加や、全教員が参加し、年2回開催する小中連絡協議会等を通じて、学習指導・生徒指導での連携を図っています。

## 主な活動の紹介

### 【地域貢献】

#### ○ 開校 140 周年記念行事

吉部小学校では、開校 140 周年を記念して学校運営協議会を中心に記念行事を計画し、地域との合同運動会の際に地域の方にも協力していただき人文字を写真撮影しました。この写真を記念の下敷きとして校区の全世帯に配布し、地域の方に喜んでいただきました。



記念行事の人文字

#### ○ 音楽会を地域に開放

万倉小学校では、児童の音楽発表を中心としたイベントである「万倉小フェスタ」に山陽小野田市から吹奏楽団を招き、チラシを地域の全世帯に配り、観覧を呼び掛けました。地域の方も多数来校され、交流が深まりました。



万倉小フェスタ

### 【学校支援】

#### ○ 土曜塾

船木小学校では、学校運営協議会と P T A 主催で毎月第 3 土曜日に「ハッスル船木土曜塾」を開催しています。地域の方を講師に迎えて、学習や工作、スポーツを行っています。毎回 20 名前後の児童が参加して、楽しく活動しています



お焼きづくり

#### ○ 伝統工芸を学ぶ講演会

楠中学校では、伝統工芸品である赤間硯について学ぶために、地元在住の赤間<sup>ササリ</sup>制作者を講師に迎えて講演会を開催しています。講演会を聞いた後、生徒は講師の方から直接技術指導を受け、実際に硯<sup>ササリ</sup>の石を削って赤間硯を制作しています。



講演会

## 成果と課題

小中連携が着実に前進する中で、9年間を見通した学習・生活面での指導が必要であることを小中学校の教員自身が改めて意識し始めたことは、今後の小中連携を進める上で大きな成果です。

地域の方々の協力を得ながら授業を仕組み、学習活動を進めることで、児童生徒の中に地域への愛着、郷土愛を高めることができました。同時に、児童生徒と交流する機会は、地域の高齢者の方方にとっても、児童生徒の素直な笑顔に接することができる大きな喜びの場となっています。

「地域協育ネット」、学校運営協議会が中心となって、地域の人をネットワークで結ぶことは、児童生徒の教育環境を整え、地域を元気にすることにもつながっています。

今後は、「地域協育ネット」の認知度を上げるための広報活動に力を入れるとともに、地域の教育資源を生かした取組を更に工夫していきたいと考えています。

## 今後の取組

今後も小中連携を推進し、小中共同取組事項の実践や小中教員相互の交流を深めることで、楠地区のめざす子ども像の具現化を図りたいと考えています。また、楠中学校区地域協育ネット推進協議会を核に、各学校運営協議会との連携を図りながら組織化を進め、地域に貢献する活動を更に増やしていきたいと考えています。